



資料 1

# 令和6年度における 生産性向上の推進のための 取組について



# 目 次

1 介護テクノロジーの導入支援

2 モデル施設の育成支援

3 介護生産性向上総合相談センターの設置

# 目次

## 1 介護テクノロジーの導入支援

## 2 モデル施設の育成支援

## 3 介護生産性向上総合相談センターの設置

# 改 労働環境改善に向けた介護ロボット導入支援事業

9月補正

長寿介護課 補正額 119,961千円(補正後 255,200千円)  
【補正額の財源:国庫、一般財源】

## 事業の目的


介護ロボットの導入やモデル施設の育成、小規模事業者の協働化・大規模化等を支援することで、介護職員の負担軽減や業務効率化など働きやすい職場環境を整備し、介護人材の確保及び定着を図る。

## 事業の概要

### (1) 事業内容

- ① 介護ロボット等導入支援 135,239千円⇒183,200千円(補正額47,961千円)
  - ・介護ロボット等の導入支援(補助率4/5以内)
  - ・介護テクノロジーのパッケージ型導入支援(補助率4/5以内、上限額10,000千円)
  - ・導入支援と一体的に行う業務改善支援(補助率4/5以内、上限額480千円)
- ② モデル施設育成事業 60,000千円(補助率10/10以内、上限額20,000千円)  
介護ロボット等を活用したモデル施設の育成のために必要となる経費を支援
- ③ 職場環境改善事業 12,000千円(補助率4/5以内、上限12,000千円)  
事業者グループが行う経営の協働化・大規模化等による職場環境改善の取組に係る経費を支援

### (2) 事業の仕組み

- ①～③ 県  民間企業等



### (3) 成果指標

特別養護老人ホームにおける介護ロボット導入率

現状(令和5年) 78.5% → 令和6年 95%

## 事業の期間

令和6年度

※下線部が今回補正した箇所

## 改 介護現場におけるICT導入支援事業

9月補正

長寿介護課 補正額 93,544千円(補正後 213,800千円)  
【補正額の財源:国庫、一般財源】

### 事業の目的

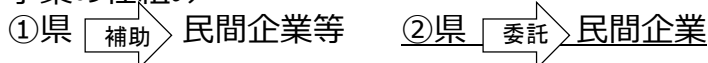
介護ソフト等の導入やケアプランデータ連携によるモデル地域づくりを支援することで、介護職員の負担軽減や業務効率化など働きやすい職場環境を整備し、介護人材の確保・定着を図る。

### 事業の概要

#### (1) 事業内容

- ① ICT等導入支援 120,256千円⇒188,300千円 (補正額68,044千円)
  - ・ICT等の導入支援 (補助率4/5以内、上限額2,600千円)
  - ・介護テクノロジーのパッケージ型導入支援 (補助率4/5以内、上限額10,000千円)
  - ・導入支援と一体的に行う業務改善支援 (補助率4/5以内、上限額480千円)
- ② ケアプランデータ連携システム活用促進モデル地域づくり支援 25,500千円  
居宅介護支援事業所とサービス事業所の間で行われるケアプラン (介護サービスの利用計画書) のやりとりをクラウド上で行う事業所グループに対する伴走支援(上限額8,500千円)

#### (2) 事業の仕組み



#### (3) 成果指標

- ・本事業によりICTを導入した介護保険事業所において、業務の効率化が図られた割合  
情報共有が円滑になった事業所 80% (令和4年) → 100% (令和6年)
- 間接業務時間が短縮した事業所 75% (令和4年) → 100% (令和6年)
- ・ケアプランデータ連携システム導入事業所数：90事業所 (令和6年度末)  
(令和6年度現在56事業所)



### 事業の期間

令和6年度

※下線部が今回補正した箇所

# 介護ロボット等導入支援・ICT等導入支援

## 交付決定の状況（令和6年度）

（単位：千円）

機器の種類		令和6年度（交付決定ベース）	
		事業所・施設数	補助金額
介護ロボットの導入支援		44	140,106
ICT等の導入支援		79	63,460
パッケージ型 導入支援	介護テクノロジーのパッケージ型による導入	27	117,428
	見守り機器の導入に伴う通信環境整備	22	40,656
合計		172	361,650

【参考】 令和6年度予算額（介護ロボット＋ICT）：371,500千円、執行見込率：97.3%

# 目 次

1 介護テクノロジーの導入支援

**2 モデル施設の育成支援**

3 介護生産性向上総合相談センターの設置

# モデル施設の育成支援

## 令和6年度宮崎県介護テクノロジー導入モデル施設育成事業

### 目的

介護事業所・施設等が実施するテクノロジーの導入やそれに必要な人材育成の研修に要する費用を支援することによって地域のモデルとなる施設を育成し、当該モデル施設における好事例の横展開等をとおして、県内の介護現場における生産性向上の取組の推進を図る。

### 事業概要

モデル施設の育成や介護事業所による生産性向上の取組から好事例の収集・周知等の横展開までを一体的に実施するにあたり、**業務改善（生産性向上）に向けた改善活動及び好事例の普及等のために必要となる経費**を介護事業所に支援する。

### 補助率等

- 補助率 10分の10
- 補助上限額 1モデルあたり2,000万円を上限とし、県内3モデルを上限に選定。

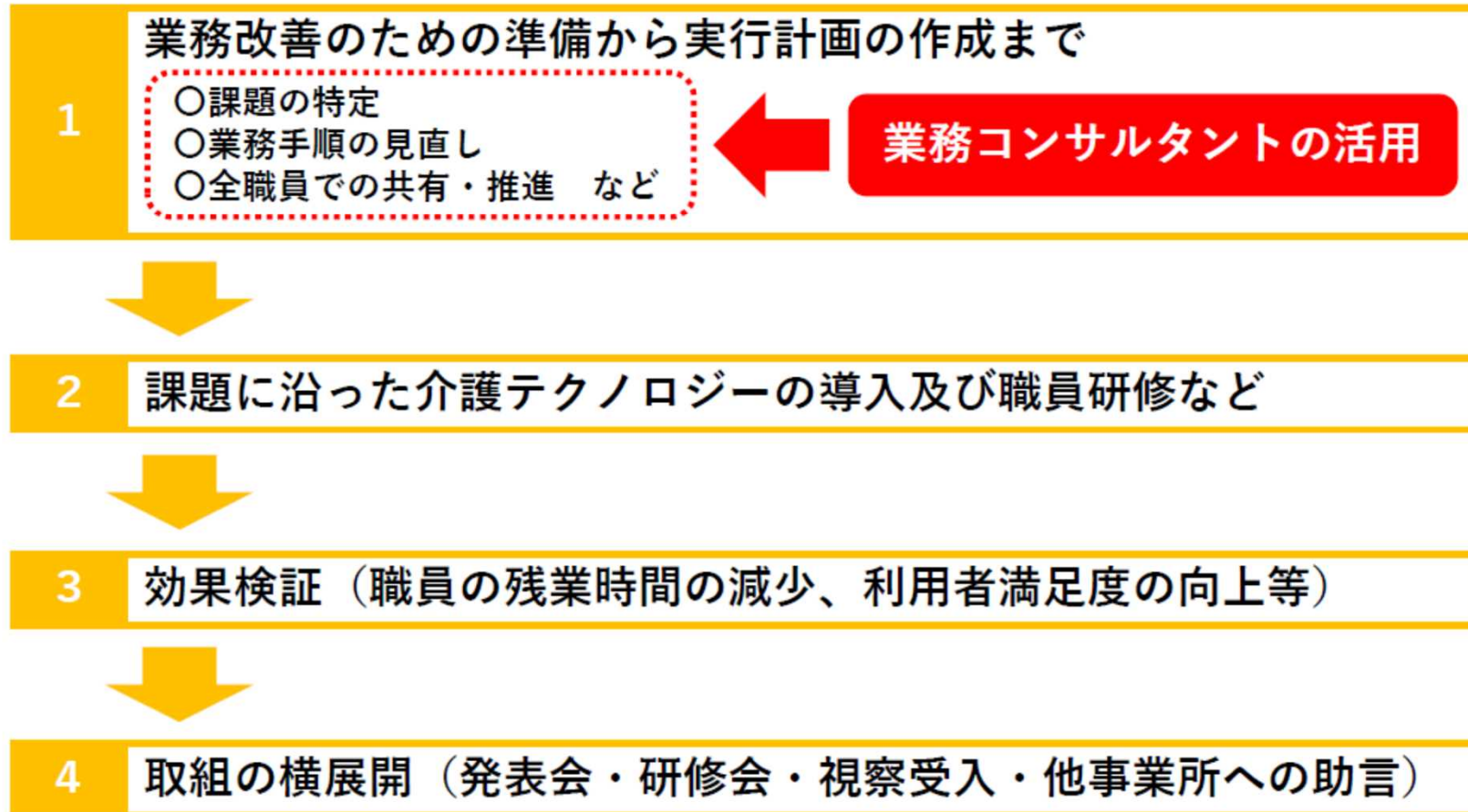
### その他

補助を受けた事業者には、県が主催する研修会等における取組内容の報告や、他事業所の見学受入れ、業務改善に関する他事業所への助言など、好事例の横展開について協力いただく予定。



# モデル施設の育成支援

## 事業のイメージ



# モデル施設の育成支援

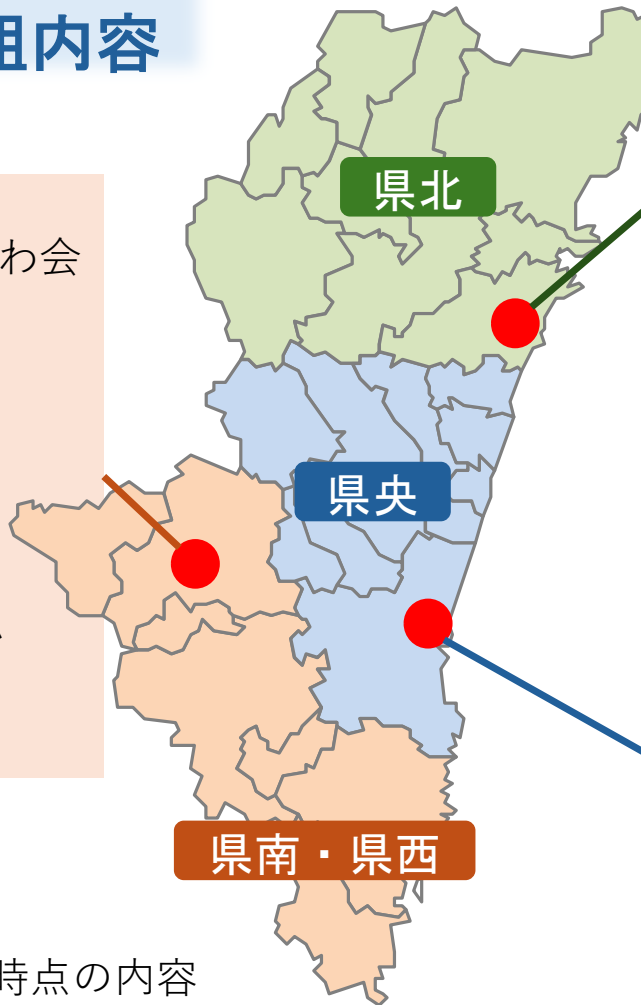
## モデル施設の 所在地・取組内容

【法人名】  
社会福祉法人ときわ会

【対象サービス】  
介護老人福祉施設

【導入機器の種類】

- ・ 見守りセンサー
- ・ 移乗用リフト
- ・ 電子同意システム
- ・ シフト作成ソフト
- ・ 車イス洗浄機



【法人名】  
社会福祉法人立縫会

【対象サービス】  
介護老人福祉施設、短期入所生活介護、通所介護 など

【導入機器の種類】

- ・ 見守りセンサー
- ・ 移乗用リフト
- ・ エアマット、シャワーベンチ
- ・ ナースコールシステム（介護記録システムと連動）

【法人名】  
一般財団法人弘潤会

【対象サービス】  
介護老人保健施設、訪問介護、居宅介護支援 など

【導入機器の種類】

- ・ 特殊浴槽、排泄支援機器
- ・ 介護・音声記録ソフト、インカム、タブレット
- ・ 電子同意システム

※ R6年度交付決定時点の内容

# 目 次

1 介護テクノロジーの導入支援

2 モデル施設の育成支援

**3 介護生産性向上総合相談センターの設置**

# 介護生産性向上総合相談センターの設置

## 概 要

【名 称】みやざき介護生産性向上総合相談センター

【場 所】相談窓口：介護労働安定センター宮崎支部内（宮崎市高千穂通2丁目1番2号）  
展 示 場：宮崎県福祉総合センター人材研修館1階（宮崎市原町2-22）

【対応時間】相談窓口：午前9時から午後5時まで（土日祝・年末年始は除く）  
展 示 場：午前9時から午後4時30分まで（土日祝・年末年始は除く）

【設 置 日】令和6年11月26日

【業務内容】介護現場の生産性向上に関する以下の業務

- 1 相談対応
- 2 有識者の派遣
- 3 介護ロボット等の機器展示
- 4 介護ロボット等の試用貸出
- 5 研修会の開催

# 介護生産性向上総合相談センターの設置

## 展示場の様子

展示場入り口



移乗支援機器等



見守り機器



介護記録ソフト



相談スペース



# 介護生産性向上総合相談センター事業実績（R6.11.26～R7.1.31）

## 1 相談対応

- 相談件数 20件（令和6年12月：11件、令和7年1月：9件）
- 相談内容 介護ロボット・ICT関係：11件、展示場見学関係：4件、加算関係：1件 など

## 2 有識者の派遣

- 派遣件数 0件
- その他 令和6年度は、当事業以外にも県が国庫補助を活用して有識者派遣費用の支援を実施。

## 3 介護ロボット等の機器展示

### 【常設展示】

- 来場者数 65名（令和6年11月：10名、12月：6名、令和7年1月：49名（うち、学校の見学受入れ40名））
- 展示機器数 約30機器（見守り機器、移乗・移動支援機器、排泄支援機器、入浴支援機器、介護ソフト等）

### 【出張展示】

- 来場者数 51名（延岡地区（12/18）：11名、宮崎地区（12/19）：25名、都城地区（12/20）：15名）

## 4 介護ロボット等の試用貸出

- 貸出件数 3件（入浴支援機器、移乗支援機器）（その他、1事業者について試用貸出に向けて調整中。）

# 介護生産性向上総合相談センター事業実績（R6.11.26～R7.1.31）

## 5 研修会の開催

### （1）研修会の概要

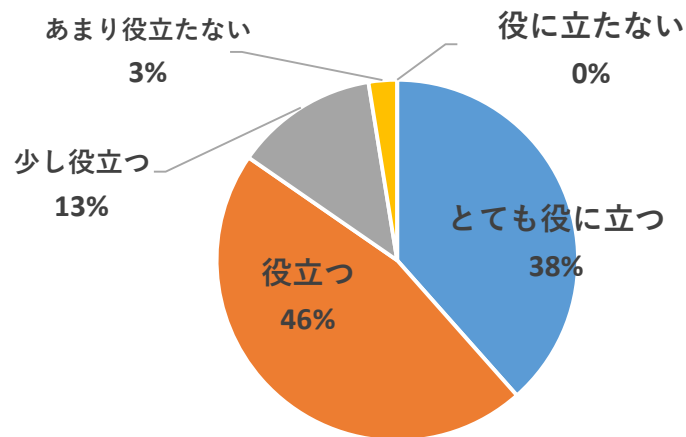
- 演題：生成A Iと自動化ツールによる介護現場の生産性向上
- 講師：株式会社さくら未来研究所 向江 隆行 氏
- 概要：情報共有ツール、会計システム、ケアプランデータ連携システム等の活用について説明

### （2）参加者数

44名（延岡地区（12/18）：9名、宮崎地区（12/19）：16名、都城地区（12/20）：11名、動画配信：8名）

### （3）アンケート結果等

#### 研修会は役に立ちましたか？



#### 【主な意見】

- 生成A Iに興味を持った、実際に使ってみたい。
- 研修会と介護ロボット・I C T機器の出張展示会が同時に開催されており、両方とも参加できてよかった。
- **ディスカッションの時間を増やして欲しい。**
- **研修会の資料を事前に配布して欲しい。**
- **研修会の内容に関する質問を事前に受け付けて欲しい。**